

## 【様式1】

団体名 <b>八重瀬町立東風平小学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-998-2105・8825</b> Eメール : <b>keh-vp@yaese-edu.jp</b>
---------------------------	---

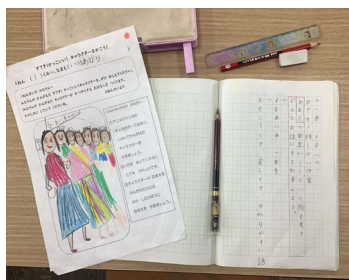
### 1 実践事項 (②「カリキュラムマネジメント」(教科横断的な取組等))

タイトル : 「 各教科を通じたパフォーマンス評価の実践 」

### 2 実践内容

本校では、学習指導要領に示されている「思考力・判断力・表現力の育成」を目指し、全ての教科の中において、パフォーマンス課題とパフォーマンス評価に焦点を当て取り組んできた。それは、県が示している5つの方策を実現するために取り組んできた。先生方が自ら研修する教科を決め、各学年で評価の擦り合わせをしながら評価基準の整合性を図り、ルーブリック(評価基準表)や単元計画表を作成し実践をした。また、琉球大学大学院教育学研究科より白尾教授を招いて理論研修や授業研究会を行い、「指導と評価の一体化」のためのパフォーマンス評価について理解を深め、授業実践へと繋げた。

### 3 説明資料(写真、グラフ、図、表など)



6年 体育「タグフットボール」

1年 生活科  
「きせつとなかよし あき」

2年 国語  
「絵を見てお話を書こう」  
1年生が考えた登場人物を使ってお話を書く、「オリジナル紙しばい大作せん」をパフォーマンス課題として設定し、授業を行いました。  
全学級においても、パフォーマンス評価に焦点を当てた授業づくりをし、公開授業を行いました。

### 4 成果

5月に校内研修でパフォーマンス評価についての理論研修を行い、全職員の共通理解を図ったことで、学校全体で統一された認識のもと授業改善に生かし、提案授業を実践することができた。また、学年単位で単元計画表やルーブリック(評価基準表)を作成し、一人一人がパフォーマンス評価を意識して日々の授業に取り組むことができた。さらに、教科によっては児童とルーブリックを共有することにより、A評価に向かって学習に取り組もうとする意欲を高めることができた。

### 5 課題

パフォーマンス評価におけるパフォーマンス課題の作成やルーブリック(評価基準表)の作成について、A評価の設定に頭を悩ませることが多く、評価基準の作成方法や見取り方に関して課題が残った。引き続き、継続した研究が必要である。